

# あかこっこ



あかこっこはインターネットでカラー版が見られます。http://www.wbsj.org/sanctuary/miyake/

## さがしてみよう みてたのしい 自然にもうれしい キノコ

森や林、校庭や家のまわりでキノコをみたことはありますか。おそらく、キノコはおちばや草はら、木の枝や根もとなど、日の当たりづらい少ししめったところに生えていたと思います。漢字で「木の子」と書くことがあるため、木のなかまだと思っている人もいますが、じつは植物ではありません。カビのなかまなので、ジメジメとしたところを好んで生えます。そんなキノコは自然の中で大事な仕事をしています。おちばやかれ木、生きもの死体やフンをぶんかいして、土にもどしてくれています。みんなのまわりがこれらのものでいっぱいにならないのは、キノコなどの生きものが、おそうじをしてくれているからです。

キノコは、その形や色、とくちょうもさまざまです。たとえばまん丸のものやおさらのようにひらべたいもの、クラゲみたいにグニュグニュしたものや石のようにかたいもの。同じような形に見えるものでも、色がちがったり、大きさがちがったり、いろいろなとくちょうが見つかることもあります。

これからキノコがたくさん見られるきせつになります。キノコをさがしてじっくり観察して、おもしろいキノコをみつけてみてはいかがでしょうか。

(文 T・S/絵 M・A)



### ■無料開館のお知らせ

バードアイランド三宅島にちなんで、毎月酉（鳥）の日が入館無料になります。

9月の無料開館日は2日（日）、14日（金）、26日（水）

### 三宅島自然ふれあいセンター・アカコッコ館

2018.09 vol.258

■開館 9:00~16:30 ■休館日 月曜日（祝日の場合はその翌日）■利用料 200円（中学生以下と65才以上は無料）

■〒100-1211 東京都三宅島三宅村坪田 4188 ■TEL 04994-6-0410 ■FAX 04994-6-0458

■E-mail miyakejima@wbsj.org ■HP <http://www.wbsj.org/sanctuary/miyake/>（こちらからはカラー版をダウンロードできます。

こちらのQRコードからアカコッコ館ホームページにアクセスできます→





# イベント情報



## 山田陽治さんと一緒に磯遊び

人気番組「なりきりむーにゃん生きもの学園」で  
おなじみ山田陽治さんと島の海を楽しもう

【日 時】9月24日(月・祝)9:00~10:30

【対 象】子供から大人まで 24名

小学生以下のお子様は保護者と一緒にお楽しみください。

【参加費】無料

【場 所】釜方海岸 ※海況により変更あり

【申 込】9月21日(水)までに要申込

【持ち物】暑さ対策の帽子・飲み物・タオルなど、濡れてもよい服装と靴  
※サンダル不可

申込  
必要



## 大路池ガイドウォーク

秋の始まりを探しながら大路池まで歩こう

【開催日】9月15日(土)、16日(日) 17日(月・祝)、22日(土)、23日(日)

【時 間】両日とも9:00~10:00 13:00~14:00 (17日は9:00~10:00のみ開催)

【対 象】小学生以上【集 合】アカコッコ館【解 散】大路池南棧橋

【参加費】入館料200円(中学生以下、65歳以上は無料)

申込  
不要

# バイバイまたね&ようこそ三宅島へ

春から夏にかけて夜もやかましく鳴いていたホトギス。森や林でたくさん鳴いていたイジマムシクイ。海岸沿いの草原できれいな声をひびかせていたウチャマセンニュー。最近はその声を聞きませんね。そういえば町で子育てしていたたツバメの姿もめっきり見なくなりました。彼らは春から夏に子育てのために日本(三宅島)にやってきました。今は日本より南の地域の人たちに親しまれている事でしょう。

一方これからやってくるのは日本より北の地域で子育てをし、秋冬を日本で過ごす野鳥たち。カモの仲間が有名ですね。さらに今の時期は日本より北の地域で子育てをし、日本より南の地域で冬を過ごす野鳥もやってきます。

海岸や校庭などで見られるシギやチドリの仲間がその代表です。

とつても長いきよりを渡る野鳥たち。きつとくたくたで疲れている事でしょう。

カモメなどの海鳥は海の上で休んだり食事をしたりできますが、陸上を主な生活場所としている鳥にとって渡りはさらに大変です。三宅島のような島は渡りの途中に食事をしたり、休む事のできるとっても大切な陸地。

彼らのためにも三宅島の貴重な自然を大事にしていきたいですね。

